

池田町 総額47億600万円

歳入		歳出		
地方交付税	46.0%	民生費	29.8%	29.8%
町税	19.7	公債費	17.2	17.2
その他	13.3	総務費	14.4	14.4
		教育費	9.6	9.6
		土木費	8.4	8.4
		その他	20.5	20.5

※小数点第2位を四捨五入

池田町 7.5%減の47億600万円

農業振興や子育て支援に力

町村の予算

池田町は20日、総額47億600万円の2023年度一般会計当初予算案を発表した。町債（借金）の繰り上げ償還などで公債費が膨らんだ前年度当初に比べ7.5%減。歳出の48.9%を人件費など義務的経費が占める厳しい状況ながら、少子化対策などに配分した。

高齢化により担い手不足が課題の社口原地区の営農継続などに向け、地域おこし協力隊員5人（2497万円）と集落支援員1人（445万円）をそれぞれ採用し、農業振興に取り組み、子育て支援では、給食費補助を1人1万円拡充し、総額2741万円を計上。不登校の児童生徒の居場所として池田児童センターに中間教室を設ける。

歳入は町税が3.2%増の9億2800万円、ふるさと応援寄付金は27.7%増の1億1千万円を見込み、自主財源確保に努める。財政調整基金は取り崩さず、23年度末の残高は22年度末より2500万円増の5億5200万円と計画し、総事業費は16億9400万円。財源の7割に町債を充てる町の想定に対し、町議から再び公債費が拡大すると危ぶむ声があった。選挙町長は「事業費をいかに圧縮できるか検討していく」と述べた。

池田町が財政見通し 25年度ピークに減少

実質公債費比率

池田町は20日、2026年度までの財政見通しを町議会全員協議会で報告した。借金返済額の割合を示し、18%以上で起債に知事の許可が必要になる実質公債費比率は、25年度の15.3%をピークに減少に転じると想定。預貯金に当たる財政調整基金は当面取り崩さず、残高は26年度末時点まで6億2700万円になると見込んだ。

一方、30年度にかけては会校の大規模改修、会染西部非農用地の整備の大型3事業を計画し、総事業費は16億9400万円。財源の7割に町債を充てる町の想定に対し、町議から再び公債費が拡大すると危ぶむ声があった。選挙町長は「事業費をいかに圧縮できるか検討していく」と述べた。

信濃毎日新聞
2023年2月21日 (火)

町予算案 47億600万円

町予算案 47億600万円

町予算案 47億600万円

町予算案 47億600万円

池田町は20日、総額47億600万円の令和5年度一般会計当初予算案を発表した。前年度当初に比べ7.5%減。新型コロナウイルスに関する交付金がなくなったことや、減債基金からの繰り入れを行わなかったことが主

町予算案 47億600万円

池田町は20日、総額47億600万円の令和5年度一般会計当初予算案を発表した。前年度に引き続き厳しい財政事情の中で予算配分した。町の貯金に当たる財政調整基金の取り崩しは行わない。

町予算案 47億600万円

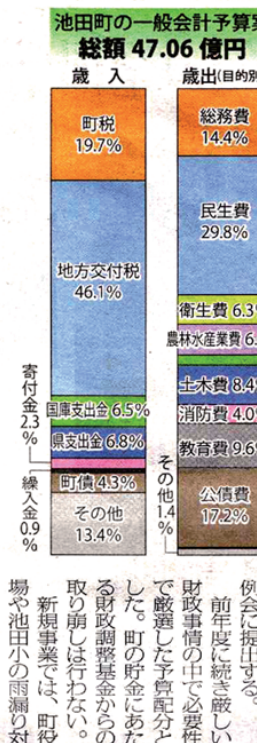
池田町は20日、総額47億600万円の令和5年度一般会計当初予算案を発表した。前年度に引き続き厳しい財政事情の中で予算配分した。町の貯金に当たる財政調整基金の取り崩しは行わない。

3 2023年(令和5年)2月21日(火曜日)

池田町令和5年度の主な新規事業

項目	内容	当初予算額(万円)
役場2階食堂西側屋上防水改修工事	雨漏り対策	625
町議会議員一般選挙	4月23日投票	1451
町長選挙	任期満了 令和6年3月19日	844
安曇野ナンバー推進協議会負担金	ナンバープレート「松本」から「安曇野」へ	31
証明書コンビニ交付システム	住民票写しと印鑑登録証明書の交付システム	255
町営バス車内案内表示設置事業	音声と文字による車内のバス停案内	340
福祉事務所未設置町村による相談事業	生活困窮者への相談業務を社協に委託	500
新生児聴覚検査委託料	出産後間もない時期に実施する検査	20
出産・子育て応援支援金	妊娠届時5万円+出産後5万円×40人	400
人・農地将来ビジョン確立・実現支援	地域が目指すべき10年後の農地利用の姿を明確化	638
地域おこし協力隊(農政)	農業の担い手確保 5人募集	2497
農業集落支援事業	担い手育成支援に1人募集	445
猟友会解体施設置資材費等補助	旧法道コミュニティセンター跡地に猟友会が設置	1200
中間教室運営事業	不登校児童生徒の居場所	248
池田小学校中校舎・北校舎屋根防水改修工事	雨漏り対策	835
芸文教40周年事業開催補助	池田町芸術文化協会の記念事業への補助	10

大系タイムス



池田町の 前年比7.5%減 47億600万円

厳しい財政 必要性で厳選

池田町は20日、総額47億600万円の令和5年度一般会計当初予算案を発表した。前年度当初に比べ7.5%（3億8000万円）の減額。新型コロナウイルスに関する交付金を行わなかったことが主な減額要因で、例年並みの予算規模。28日開会の町議会3月定例会に提出する。

前年度に引き続き厳しい財政事情の中で必要性で厳選した予算配分とした。町の貯金に当たる財政調整基金からの取り崩しは行わない。新規事業では、町役場や池田小の雨漏り対策など、町民生活に直結する事業を優先する。

町予算案 47億600万円

池田町は20日、総額47億600万円の令和5年度一般会計当初予算案を発表した。前年度に引き続き厳しい財政事情の中で予算配分した。町の貯金に当たる財政調整基金の取り崩しは行わない。

町予算案 47億600万円

池田町は20日、総額47億600万円の令和5年度一般会計当初予算案を発表した。前年度に引き続き厳しい財政事情の中で予算配分した。町の貯金に当たる財政調整基金の取り崩しは行わない。

町予算案 47億600万円

池田町は20日、総額47億600万円の令和5年度一般会計当初予算案を発表した。前年度に引き続き厳しい財政事情の中で予算配分した。町の貯金に当たる財政調整基金の取り崩しは行わない。

町予算案 47億600万円

池田町は20日、総額47億600万円の令和5年度一般会計当初予算案を発表した。前年度に引き続き厳しい財政事情の中で予算配分した。町の貯金に当たる財政調整基金の取り崩しは行わない。

町予算案 47億600万円

池田町は20日、総額47億600万円の令和5年度一般会計当初予算案を発表した。前年度に引き続き厳しい財政事情の中で予算配分した。町の貯金に当たる財政調整基金の取り崩しは行わない。

策改修を実施する。農業の担い手確保に地域おこし協力隊5人と集落支援員1人を採用。証明書コンビニ交付255万円、出産子育て応援支援金400万円なども盛り込んだ。小学校給食費の一部町負担増2741万円、美術館・創造館の指定管理費2864万円などを拡充する。正規職員は本年度末で4人退職、新規には補充せず、前年比4人減の90人とし人件費を抑制する。

歳入では、町税が3.2%（2889万円）増、寄付金は27.7%（2889万円）増、国庫支出金は32.8%（1億4901万1000円）の大幅減とした。同日の議会全員協議会で示した財政シミュレーションによると、財政の健全性を示す実質公債費比率は令和7年度15.3%をピークに減少。一方、会染西部は場整備創設非農用地の活用や会染小大規模改修、会染保育園施設整備など大型事業で最大16億9400万円が見込まれ、慎重な財政運営が必要とした。

歳入は町税が3.2%増の9億2800万円、ふるさと応援寄付金は27.7%増の1億1千万円を見込み、自主財源確保に努める。財政調整基金は取り崩さず、23年度末の残高は22年度末より2500万円増の5億5200万円と計画し、総事業費は16億9400万円。財源の7割に町債を充てる町の想定に対し、町議から再び公債費が拡大すると危ぶむ声があった。選挙町長は「事業費をいかに圧縮できるか検討していく」と述べた。

歳入は町税が3.2%増の9億2800万円、ふるさと応援寄付金は27.7%増の1億1千万円を見込み、自主財源確保に努める。財政調整基金は取り崩さず、23年度末の残高は22年度末より2500万円増の5億5200万円と計画し、総事業費は16億9400万円。財源の7割に町債を充てる町の想定に対し、町議から再び公債費が拡大すると危ぶむ声があった。選挙町長は「事業費をいかに圧縮できるか検討していく」と述べた。

歳入は町税が3.2%増の9億2800万円、ふるさと応援寄付金は27.7%増の1億1千万円を見込み、自主財源確保に努める。財政調整基金は取り崩さず、23年度末の残高は22年度末より2500万円増の5億5200万円と計画し、総事業費は16億9400万円。財源の7割に町債を充てる町の想定に対し、町議から再び公債費が拡大すると危ぶむ声があった。選挙町長は「事業費をいかに圧縮できるか検討していく」と述べた。